**保健医療学研究科提出論文・研究計画書 文献記載方法**

(２０１８年７月より適用)

文献は、原則として、札幌保健科学雑誌の投稿規定に準じ、本文中に右上片括弧で附した引用番号順に記載する。但し、やむを得ない場合は、各専門領域の慣習に従うことを認める。なお、引用番号を付与しない参考文献に関しては、別途、参考文献一覧を作成すること。

**札幌保健科学雑誌引用文献記載方法**：

1. 論文中に他の著作物からの引用を行う際は、著作権法で定められているルールに基づいて行う。
2. 引用の範囲を超えた「転載」が必要な場合は、著者の責任において転載許諾の手続きをとる。
3. 引用文献は、原則として本文中に附した引用番号順に記載する。但し、やむを得ない場合は、各専門領域の慣習に従うことを認める。
4. 著者名は3名までを記載し、それ以上は、「～他」、「et al.」とする。
5. 英文誌名は、PubMedで用いられるJournals referenced in the NCBI Databases（最新版）https://www.ncbi.nlm.nih.gov/nlmcatalog/journalsに準じて記載する。和文誌名は、省略せずに記載する。
6. ピリオド、コンマ、ハイフン、数字等は半角とする。
7. 引用文献の記載方法：

雑　誌：

引用番号）著者名：題名．雑誌名　巻：頁‐頁,西暦年

（例）

1. 安川揚子，中井夏子，田野英里香：東日本大震災の被災地における看護師の医療支援活動報告.札幌保健科学雑誌1：79-83,2012
2. Walker JM, Akinsanya JA, Davis BD,et al.: The nursing management of elderly patients with pain in the community: study and recommendations. J Adv Nurs 15: 1154-1161, 1990

単行本：

ａ．引用番号）著者名：書名．（巻）．（版）．発行地,発行所,西暦年,p頁-頁

（例）

1. 秋山　洋：手術基本手技．東京，医学書院，1975，p57-76
2. Goligher JC, Duthie HL, Nixon HH: Surgery of the anus rectum and colon. London, Bailliere Tindall, 1980, p424-501

ｂ．引用番号）著者名：分担項目名．編者名．書名．（巻）．（版）．発行地，発行所，西暦年，p頁-頁

（例）

1. 小黒八七郎：大腸検査法の進歩．小黒八七郎，吉田成昭編．大腸癌―診断と治療．東京，日本メディカルセンター，1996, p69-78
2. Allen A, Hoskins AC: Colonic mucus health and disease. (Diseases of the colon, rectum, and anal canal.) Kirsner JB & Shorter RG ed. Rochester, Williams & ilkins,1988, p65-94

　　 翻訳本：

引用番号）原著者名（訳者名）：翻訳書名．（巻）．（版）．発行地,発行所,西暦年,p頁-頁

　　（例）

1. Creswell JW, Plano-Clark VL（大谷順子訳）：人間科学のための混合研究法. 京都, 北大路書房, 2010, p69-74
2. Cook AM, Hussey SM（上村智子訳）：作業療法実践のための電子支援技術. Pedretti LM ed.(宮前珠子, 清水一, 山口昇監訳). 身体障害の作業療法. (第4版). 東京. 協同医書出版, 1999, p583-599

　　 電子文献：

　　　 引用番号） 著者名: 題名. 誌名. 西暦年, 巻数: 頁-頁. doiまたは入手先URL,（アクセス年月日）

（例）

1. 松原茂樹, 加藤芳秀, 江川誠二：英文作成支援ツールとしての用例文検索システムESCORT． 情報管理. 2008,51:251-259, http://joi.jlc.jst.go.jp/JST.JSTAGE/johokanri/51.251, （2008-08-15）
2. Mabon SA, Misteli T: Differential recruitment of pre-mRNA splicing factors to alternatively spliced transcripts in vivo. PLoS Biol. 2005, 3: e374. doi:10.1371/journal.pbio.0030374, (2008-03-09).
3. 厚生労働省：C型肝炎について一般的なQ＆A.改訂第6版. 2006, http://www.med.or.jp/kansen/

bandc/cqa.pdf,(2007-10-26)